

## クダットの旅

ラナウにあるスラゴンホームステイに遊びに来た近所の友人と二人で 2/27 から一泊二日のクダットへの小旅行に出掛けました。クダットはボルネオ島の最北端に位置し、19 世紀にイギリスが同島に進出してきたときに最初の拠点を置いたという歴史を持つ町です。今回はスケジュールの関係上プレイできませんでしたが、ここにはボルネオ島で最初に開発された Kelub Golf Kudat という本格的なゴルフ場があります。19 世紀にイギリス人により開発された風格のある林間コースの9ホールと 20 世紀に開発された挑戦欲をあおる海浜コースの 9 ホールからなるチャンピオンコースです。

ラナウからクダットまでの交通手段はタクシーしかありません。帰路をクダットのタクシーに依存することも考慮しましたが、2 日間の移動の自由度を優先してラナウのタクシーをチャーターすることにしました。2 日間のタクシーのチャーター代は運転手のホテル代、食事代込みで Rm800 でしたが、妥当な金額のようです。

当日は朝 9 時に出発し、途中コタブルで小休止をとり片道 5 時間弱を要すドライブでした。インターネット上のホテル予約サイト AGODA で「クダット・ゴルフ&マリナ・リゾート」(朝食付き Rm200)を予約しました。正面入口の目の前に海浜コースが隣接しており、反対側では湾を望むことができます。ゴルフ場のレストランのシーフード料理が美味しいので、食事をするためだけに訪れる人もいます。林間コースを眺めながら遅い昼食を美味しくいただき、ビール代を含めて一人 Rm16 を支払いました。



□ホテルのロビーに飾ってあったホテル周辺の景色

一休みした後、少し早めでしたが「ティップ・オブ・ボルネオ(ボルネオ島の先端)」でサンセットを見るため 16 時にチャーターしていたタクシーに乗りホテルを出発しました。ここは海浜公園であり、岩場まで降りて行く



□美しいサンセット

ことができます。友人はスケッチを描きながら日没の瞬間を待ちました。たまたま出会った日本人の定住者が「何回も来ているけど、これほどのサンセットは見た事がない」と仰っていましたが、それほどに素晴らしい入り日を見ることができた事は実に幸運でした。

ホテルへの帰路、夕食のため

「RESTORAN HOCK CHEONG (電話: 013-8679659)」に立ち寄り、「スチームボート」と言う海鮮鍋のような料理を食べました。美

味しさに感動しましたが、値段はビールを飲んで一人 RM30 程度とこれまた安く驚きでした。

翌日はホテルで朝食をとり 9 時にチェックアウトをし、魚市場や野菜・果物市場を覗いた後に市内を散策しました。あまり見るべきところもなかったので、予定より早めでしたがラナウへの帰路につき、再びコタブルで昼食をとり、無事ラナウへ帰り着きました。事前にチェックしていたルングス族のロングハウスやゴンビゾー蜂蜜園を訪れることを失念したことは残念です。

天候にも恵まれ楽しい旅でした。次に訪れるときにはゴルフも楽しみたいと思っています。



・スティームボート